

平成26年度採択 ケナフ繊維複合ボード端材と容器包装リサイクルプラスチックの複合化による
低コスト高強度射出成形自動車部材の開発

(株) 広島企業 (広島県) 主たる技術：複合・新機能材料に係る技術

- ・原料破碎、混錬・射出技術の検討により繊維長を保つペレット及び成形品の成形技術の確立
- ・繊維とマトリックスの接着強度を向上させ、流動性（成形性）の向上を図るためのマトリックス樹脂への添加剤の検討

研究開発の成果

■原料破碎、混錬・射出技術の検討により繊維長を保つペレット及び成形品の成形技術の確立

- ・原料のケナフ複合ボード端材の破碎、供給方法の確立
- ・長繊維ペレットの作製
- ・繊維長を保つ射出成形技術の確立

■繊維とマトリックスの接着強度を向上させ、流動性（成形性）の向上を図るためのマトリックス樹脂への添加剤の検討

- ・MPP（マレイン化ポリプロピレン）による強度、衝撃強度の向上
- ・マトリックス樹脂をPPリッチ材にすることによる流動性の向上



長繊維ペレット



試作成形品

研究体制

事業管理機関 (財) やまぐち産業振興財団

研究実施機関：(株) 広島企業、(株) 野原商会、宇部樹脂加工(株)、(地独) 山口県産業技術センター
アドバイザー：トヨタ紡織九州(株)、山口大学、九州大学

当該研究開発の連絡窓口

所属・氏名：業務課 山本 哲生
E-mail：ubetrc@c-able.ne.jp
電話番号：0836-62-6230